ねりまの駅めぐり 14駅目
中村橋駅
西武池袋線
高架になり駅前の整備が進む中村橋駅。周辺には歴史・文化スポットも多く、秋の散策を楽しめます。
次は上石神井駅

駅名になった中村橋

大正13年開業の中村橋駅。開業当初はまだ駅舎もなく、みかん箱をホーム代わりに乗り降りしていたといいます。駅名は、近くを流れる千川上水に架かっていた中村橋に由来します。橋は千川上水の暗渠化で撤去されましたが、欄干だけはその後しばらく千川通りに残っていたそうです。洋館風のレトロな建物として人気のあった旧駅舎も高架化事業により惜しまれつつ撤去され、現在は近代的な新駅舎のデザインにその名残りを残しています。

▲昔の面影を残す新駅舎

中村橋名物の阿波踊り

賑やかな駅前商店街の名物イベントとして、毎年9月初めに行われる**阿波踊り**[1]。昭和51年から商店街の振興と、地域の人々の交流を深める目的で始まった祭りも、今年で29回を数えました。ヤットサー、ヤットサーの掛け声と踊りは、今や中村橋の風物詩です。

▲お囃子のリズムにのって、艶やかな踊りを披露する地元中村橋連

開かれた美術館をめざして

駅北口の美術館や図書館、小学校などがある緑豊かなエリアは、かつてニチバン㈱の工場があったところ。**練馬区立美術の森緑地**[2]には工場時代の木々が今も残されています。

昭和60年に開設された**練馬区立美術館**[3]には、国内の近代・現代作家の作品約1500点が収蔵されています。練馬区にゆかりのある作家を紹介する「ねりまの美術」シリーズや常設展のほか、オリジナル企画展も年4～5回開催。ウルトラマンの怪獣造形作家で知られる高山良策の作品展など、ユニークで意欲的な企画が多いことでも定評があります。企画展会期中には、学芸員による作品解説や講演会、ギャラリーコンサートなど、数々のイベントも開催されています。

現在は、"池袋モンパルナス"小熊秀雄と画家たちの青春～」を開催中。"池袋モンパルナス"の名付け親である詩人の小熊秀雄に焦点をあてた今回の企画展は、画家としても優れた才能を発揮した小熊の作品と共に、彼と交流のあった画家たちの作品も展示しています。「特に、このほど青森で発見された松本竣介の小品『りん』は、愛好者ならずとも見逃せない作品です。"池袋モンパルナス"で表現と格闘した画家たちの青春の日々を、これらの展示品から感じていただければと思います」と語るのは、広報担当の山城千恵子さんです。開催までに何年もの準備を要するという企画展。今後、どんな作品に出会えるか楽しみですね。

●練馬区立美術館（貫井1の36の16）
◆開館時間/10時～18時（入館は17時30分まで）◆休館日/月曜（祝日の時は翌日）、年末年始(12/29～1/3)◆入館料/企画展500円(大学生・高校生・65～74歳の方300円、小中学生・75歳以上の方無料)、常設展は無料◆問合せ ☎(3577)1821

▲美術の森周辺は「ねりまの散歩道」コース

―池袋モンパルナス―
小熊秀雄と画家たちの青春

■ 9/11㈫～10/24㈰
(10/11㈷開館、10/12休館)
■学芸員によるギャラリートーク
(毎土曜14時より・10/16手話通訳つき)
■団体ユーザーが利用できます。
(会期中の日曜・祝日12時より)

▲小熊秀雄「夕陽の立教大学」1935(昭10)年 油彩・キャンバス(個人蔵)

美術館では常設展や企画展のほか、地元アマチュアの作品展や貸しギャラリーもあり、区民の方が主体的に参加できる創作教室や講座、講演会なども開催。地域に根ざした"開かれた美術館"となっています。また、子供ワークショップや区立中学校美術部の生徒による「ジュニアキュレーター」による収蔵作品展」など教育活動にも積極的。さらに公募による作品解説ボランティア や手話通訳の導入など、区立美術館ならではの取り組みも行われています。

「多くの方が来館してくださるよう努力しています。美術館は区民の皆さんの財産ですから、作品を鑑賞したり、講演会や講座に参加したりと、美術館でたくさんの楽しみを発見して欲しいです。散歩や買い物途中にぶらりと立ち寄れる気軽さも区立ならでは。是非皆さんも芸術の秋を楽しんでみてはいかがですか。

美術館展覧会案内
2004年11/2～12/12
ねりまの美術2004
竹原唯展―"いのち"を見つめた或る日本画家の青春
2005年2/19～3/31
現代美術の手法(7)
創造のさなかに
※企画展の無い期間は、常設展を開催しています。
※詳細は美術館へお問合せを。

絶品！糀屋三郎右衛門の昔ながらの味

千川通りを渡り住宅街を少し歩くと、昔ながらの手造り味噌を製造する**糀屋三郎右衛門**[4]の工場があります。『糀屋』は家業、『三郎右衛門』は名主を務めていた時の屋号です」と話すのは、ご主人の辻紀代志さん。「中村に味噌工場を建てたのは昭和14年、都内に40軒以上あった味噌屋も、戦後添加物入り味噌が売られるようになると減っていき、今では23区でうちだけになってしまいました。

▲「味噌造りは糀が命」と語るご主人の辻田紀代志さん。

厳選された大豆や米糀、ミネラル豊富な天然塩を原料に、無添加・減塩・天然酵母で造られる昔ながらの手造り味噌にするものだから安心して食べられ、健康にも良いものがいい」と辻田さん。学校給食にも一部使われています。熱気立ち込める工場での味噌造りの作業は重労働です。でも、「酵母の発酵温度は32度、夏の暑さがあってこそ、熟成し旨い味噌が出来る。冷夏だと色も味も悪い」ということですから、猛暑だった今年は美味しい味噌ができることでしょう。熟成度の異なる味噌をちょっと試食、「唾液が滲み出るようでしょう。天然味噌の旨味は後味がちがいます」。辻田さんいわく「味噌の旨さは生で味わうのが一番、もろきゅうにすると美味しいですよ」。手造り味噌セットも販売されているので、ご家庭でも挑戦してみてはいかがですか。

「昔ながらの味をいつまでも守り続けていきたい」と意欲を燃やす、この道約60年の辻田さんの秘伝の味は、全国にファンが広がっています。

●糀屋三郎右衛門(中村2の29の8)
西武池袋線中村橋駅より徒歩10分
◆営業時間/9時～17時
◆お休み/日曜、祝日、土曜日(不定期)
◆地方発送もできます
◆問合せ ☎(3999)22

▲(左)おふくろ自慢/粒 1kg882円、(右)京の里/粒 1kg1,386円
▲手づくり味噌セット(でき上がり 9kg)6,268円 ※容器別売

▲仕込みはすべて手作業（蒸し上がった大豆を扉風機と櫂で冷まします）

インプラント 入れ歯 専門研究所 併設
●日曜診療＊夜間診療●
(平日は夜9:00まで日曜は午後2:00まで診療)忙しい方にも対応しております。
診療時間

時間＼曜日	日	月	火	水	木	金	土
10:00～14:00	○	○	○	休診	○	○	○
16:00～21:00	休診	○	○	休診	○	○	○

休診日＊水曜日・祝日

◆院長プロフィール◆
・東京医科歯科大学歯学部卒業・インプラント科・補綴科・義歯外来出身

◆副院長プロフィール◆
・東京医科歯科大学歯学部卒業・保存科・ムシ歯外来出身
◆矯正医プロフィール◆
・東京医科歯科大学歯学部矯正科出身・矯正指導医・認定医
吉田デンタルオフィス
東京医科歯科大学附属病院提携歯科医院
＊一般歯科＊矯正＊口腔外科＊インプラント＊入れ歯＊ホワイトニング相談＊
各種保険取扱い Tel.03-3992-8888
練馬区豊玉北6-3-7USビル2F 練馬区役所ソバ

INFORMATION

建築無料相談のご案内
毎月第4月曜日、専門の建築士が、お住まいに関する様々なご相談（新築・改築、苦情、工事業者とのトラブル、公的検査や耐震診断に関することなど）に無料でお応えします。どうぞお気軽にご活用下さい。
■次　回　10月25日(月)
■次々回　11月22日(月)
時間：午前10時～12時
午後1時～4時
会場：練馬区役所本庁舎1階
臨時窓口
【主催】社団法人東京都建築士事務所協会・練馬支部
☎・Fax (3920) 9901

ねりまマンション"未来塾"を開催
"未来塾"は、分譲マンションの管理組合や区分所有者の方を対象に、マンションに関する情報交換や相談の場を提供するとともに、管理組合等の自主的活動を促し、組合同士のネットワーク化へと発展させることを目的としています。
第1回 "未来塾"
9月18日（土）区役所多目的会議室において、第1回"未来塾"を開催しました。
<第一部>
住宅金融公庫職員による「長生きマンションのための修繕計画」をテーマとした講演会
<第二部>
グループごとに分かれ、大規模修繕や管理組合の運営、管理費、修繕積立金等についての討議
当日は、参加者が100人を上回る盛況となりました。また、マンション管理士の協力による無料相談会も併せて実施されました。
今後の"未来塾"の予定
第2回:11月21日(日)
第3回: 2月5日(土)
分譲マンションの管理・運営"無料相談会"(予約制)の開催
10月～12月まで毎月1回（第1土曜日の午後）、区役所1階アトリウム特設会場にて開催します。
問合せ：練馬区住宅課管理係
☎(3993) 1111(代)

クイズに挑戦!! ねりまの道路

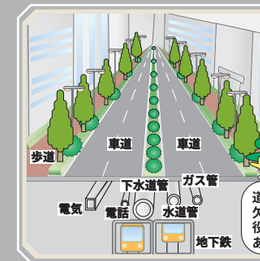
「ねりまの道 編」はどうだった？　難しかったかな？
次は、「役立つ道 編」「やさしい道 編」にチャレンジしてね。
クイズが終わったら、粗品がもらえるパズルにも挑戦しよう！

役立つ道 編
道路のいろんな役割、どれくらい知ってる？

第1問
練馬区に多くある透水性舗装の道路。雨水を地下に浸透させて洪水を防ぐほか、どんな良いことがある？
ア　車の多い道に向いている
イ　水たまりができない
ウ　普通の舗装より安くできる

透水性舗装には、街路樹を保護育成し、ヒートアイランド現象を抑える効果もあるよ。

第2問
区内あちこちで行われている道路工事。一番多いのは、どれ？
ア　路面補修工事
イ　ガス管工事
ウ　上下水道工事

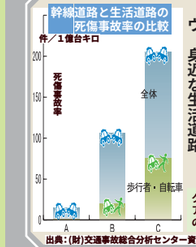


道路には、生活に欠かせない重要な役割が、たくさんあるんだね。

第3問
地域に必要な、緊急車両が入れる道路幅（一般住宅を建てる（建て替える）とき必要な道路幅は？
ア　3m以上
イ　4m以上
ウ　5m以上

豆知識
道路幅が足りない場合は、セットバックなどの方法が取られています。

第4問
道路は、道路幅や役割で分類されています。交通事故が一番多い道路は？
ア　自動車専用道路
イ　幹線道路
ウ　身近な生活道路



グラフのABCは、アイクのいずれかの道路です。
出典：(財)交通事故総合分析センター資料（平成13年）

第5問
土木出張所で、今年度から業務に使っている車は？
ア　家庭用の都市ガスで走る天然ガス自動車
イ　道路を掃除するロードスイーパー
ウ　地域を巡回するパトロールカー

土木出張所では、区内各地域の道路、道路付属物（カーブミラー等）や河川などの、修理や見回りを行なっています。
安全・安心なまちづくりのためだよ。地域の防犯用にも貸し出してます。
ヒント

役立つ道編 答え
第1問　イ
第2問　イ
第3問　ウ（グラフのAは自動車専用道路、Bは幹線道路、C身近な道路）
第4問　イ
第5問　ア（イは区委託会社が道路清掃に使用、ウは環境保全課が使用）

幹線道路と生活道路

区内の道路は、道路幅や受け持つ交通の違いで分けられます。

幹線道路
都市の骨格を形づくり、主要な地域間の通過交通を受け持つ

生活幹線道路
日常生活を便利にし、防災活動をスムーズに行なうための道路

主要生活道路
生活道路の中でも日常の消防活動を向上させるための道路

生活道路
生活に最も密着し、住宅街などを形づくるうえで必要な道路

やさしい道 編
ひとや環境にやさしい道路づくりがはじまっています。

第1問
視覚障害の方の歩行を助ける点字ブロック。発明されたのはいつ、どこで？
ア　1825年　フランス
イ　1965年　日本
ウ　1876年　アメリカ

第2問
防犯対策に適している街灯の明るさは3ルクス以上。ルクスって何の単位？
ア　光の量（光束）
イ　照らされる場所の明るさ（照度）
ウ　光の強さ（光度）

豆知識
3ルクスは、夜間でも人の行動を視認できるぐらい。練馬区も照度アップに取り組んでいます。

第3問
車も歩行者も通る道で増えてきた「ひと」を中心にした道路づくり。車両減速のための工夫はどれ？

第4問
最近増えている省エネ型の信号機。1色（直径30cm）に使っている発光ダイオードの数はどれくらい？
ア　約100個
イ　約150個
ウ　約200個

これまでのように、西日に影響されることもありません。

豆知識
発光ダイオード(LED)
通電すると電子がぶつかって発光する半導体素子のこと。電球式に比べて消費電力が少なく、寿命が長い、と省エネ。

やさしい道編 答え
第1問　イ（三宅精一氏の発明。アは点字の発明、ウは補聴器の発明）
第2問　イ
第3問　ア（イは交差点内での注意を促すため、ウは車の走行を安全にするため）
第4問　ウ

パズルに挑戦!

クイズは何問できた？　クイズができれば、パズルは簡単だよ。正解者の中から抽選で粗品プレゼントがあるので、応募してね！

正解者の中から抽選で30名様に粗品プレゼント

❶Aの文章の□にはカタカナの文字が入ります。その言葉がBの中に隠れているので、探し出してください。
❷Bであまった文字を、Cの□に入れて言葉を作って下さい。

A
・身近な生活道路に多い交通□□　例：ジコ
・ねりまの□□□道は、全部で9コース
・川越街道、新大宮バイパスは□□□□
・関越道、外環道は、□□□□道路
・練馬区内の□□□□の総延長は約1100km
・□□□を浸透させる透水性舗装の道路
・上下□□□のためにも必要な道路□□□
・□□□□□車両が入れる道路幅は4m
・視覚障害者の歩行を助ける□□□ブロック
・街路灯照度アップで□□□□対策
・省エネ型の発光ダイオード式□□□□□

B
※縦・横・斜めに言葉が隠れています
※同じ文字を何回も使えます

コ	ク	ズ	ボ	ウ	ハ	ン		
ジ	ポ	マ	ユ	ウ	ネ			
シ	ン	ゴ	ウ	キ	ド	リ		
サ	テ	ド	ド	ン	イ	イ		
マ	ク	ノ	ウ	キ	ス	チ		
コ	ウ	ジ	コ	ウ	ソ	ク		

C
□□□□□□□□□

応募方法
パズルの答え、住所、氏名、「こもれび」の感想を書いて、ハガキかファクスで、ご応募下さい。
10月20日消印有効
※当選発表は、発送をもって代えさせていただきます。

あて先
〒176-8501
練馬区豊玉北6-12-1
(財)練馬区都市整備公社
こもれび編集室
FAX 3993-8070